

本社：京都市左京区聖護院山王町44番地
TEL：075-771-4141
https://www.ishida.co.jp
グループ従業員数：3,688名(単体：1,501名)
※2018年6月21日時点
創業：1893年5月 設立：1948年10月
主な事業内容：計量、包装、検査等、これらの技術をベースにした製品の開発と製造、販売、保守に関わる業務全般。

『イシダには 様々な職種が あります』

開発設計

お客さまのご要望をお聞きし、さまざまな技術を組み合わせ、「今、欲しいもの」「あったら便利だな、と思うもの」を設計、開発する職種です。

営業技術

あらゆる機械や装置をさまざまに組み合わせ、お客様の求める生産ラインを構築・提案。技術の面から、営業活動を効果的に支援する職種です。

社内SE (システムエンジニア)

資材調達や貿易管理、受注処理など多岐にわたる社内システムの企画、開発、運用、保守を担い、システム面から業務改革を推進する職種です。

公式ホームページ



様々な職種や先輩社員たちの声をご紹介します。

株式会社イシダ

管理本部 総務人事部人事課
E-mail: ishida@s.axol.jp (全国共通連絡先)

理系・メカ好きに向く イシダの CE (カスタマーエンジニア) 職種紹介

自分の技術で、イシダの製品の稼働・設置・修理・点検を担当する部門です。

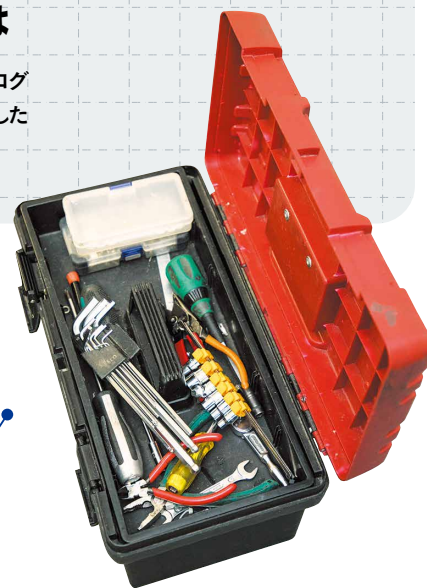
製品の設置・稼働や、
点検・修理などを担当します。
機械と向き合うのみの仕事と
思われがちですが、お客様と
コミュニケーションをとる
機会も多く、
人と人とのつながりや
あたたかさを
実感できる
仕事です。



岩田さんの強みは

機械や電気だけではなく、制御やプログラミング、流体力学まで「幅広く勉強したい」という興味をもっていることです。

岩田さんが仕事に出かけるときに必ず持っていくのは工具箱。「工具を使って、人の『うまくいかない』悩みを解決するのはおもしろいですね。」



機械が好き。 だからイシダが 気に入ってます

1893年創業、127年を迎えたイシダ。世界の産業技術の発展に貢献してきた「はかり」をベースに、さまざまな製品やシステムを手掛けている。

自分の技術でお客様の「ご要望」にお応えする。
人の役に立ち、喜んでいただけている実感が
欲しい人に向く仕事です。



企業の平均寿命は約24年(※とされる。それゆえに100年続く企業には、事業になんらかの強みがある。京都にある株式会社イシダは創業して120年以上が経過。その強みは「はかり」をベースにした製品群だ。

食にかかわる分野に、イシダの製品は多く進出する。たとえば外出自粛要請に伴い、消費量が増えている袋菓子。その計量、袋詰めをする機械を、イシダは手掛ける。あるいはスーパのお惣菜の計量やパッケージでも、イシダの機械は活躍する。

こういった、ビジネスユースの機械は納品して終わりではない。メンテナンスは不可欠であり、そこでの的確な対応によって顧客満足度が上がり、ファンが増え、次の受注につながる。そんなイシダの生命線を支える職種がCE (カスタマーエンジニア)だ。

2013年に入社した岩田雅彦さんはCEのエースとも呼ぶべき存在だ。東京電機大学ロボット・メカトロニクス学科出身。大学に進学したときは、身体機能に障害がある人への補助器具としてのパワーアシストに興味があった。しかし学ぶうちに狭いジャンルを

深く掘り下げるよりも、機械、電気、制御、プログラミングといった幅広い知識を総動員して問題解決をするほうが自分に向いていることに気づく。

「自分の技術でお客様の困りごとを解決し、喜んでいただけることがこんなに楽しいとは働くまで知りませんでした。結果がわかるのに時間がかかり、社会にどう役に立つのかわかりにくい研究ではなく、役立っている実感のあるのが実務のいいところです。」

岩田さんが大切にしている言葉は「三現主義」。すなわち「現場に行く、現場を見る、現実を知る」。お客様のいる現場で、再発防止のための方法論も、新商品開発に役立つアイデアも思い浮かぶことが多い。つまり、難題も正解もすべて現場にあるのだ。

「イシダには、お客様の要望・改善点を社内に発信し、改善するサイクルがある。これが強みですね。」

このサイクルで優れた製品づくりやサービスが生まれる。これが、企業が100年以上続く理由なのだろう。

(※2018年に倒産した企業の平均寿命は23.9年。東京商工リサーチ、2019年1月31日発表。)